

強靱化対策の促進を

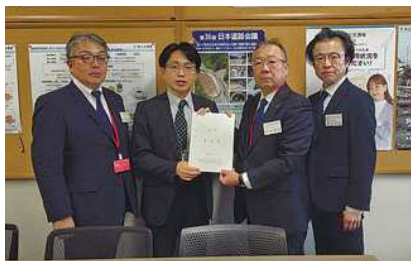
舗装関係3団体が中央要請

北海道舗装事業協会（中田隆博会長）、日本道路建設業協会北海道支部（中山晶敬支部長）、北海道アスファルト合材協会（玉川裕一会長）の舗装関係3団体は7日、国土

交通、財務、総務の3省と、国会議員を訪ね、北海道開発の推進、防災・減災、国土強靱化対策の促進などを求める中央要請を実施した。

国土交通省では、沓掛敏夫道路局長、石川伸北海道局長、富山英範官房審議官（北海道局、道路局担当）らを訪ね、北海道の道路の現状や課題について、理解を求めた。

また、衆院の武部新議員、鈴木貴子議員、参院の見坂茂範議員、長谷川岳議員らに対し、北海道の道路事業と業界の実情を訴え、予算の確保に理解と協力を求めた。



沓掛道路局長（中央左）に要望書を手渡す中田会長

